【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第１区分
【発行日】平成24年5月17日(2012.5.17)

【公開番号】特開2011-142913(P2011-142913A)
【公開日】平成23年7月28日(2011.7.28)
【年通号数】公開・登録公報2011-030
【出願番号】特願2011-21746(P2011-21746)
【国際特許分類】
Ｃ１２Ｎ　15/09　(2006.01)
Ｃ１２Ｑ　 1/68　(2006.01)
Ｃ１２Ｎ　 9/00　(2006.01)
Ｃ１２Ｎ　 1/15　(2006.01)
Ｃ１２Ｎ　 1/19　(2006.01)
Ｃ１２Ｎ　 1/21　(2006.01)
Ｃ１２Ｎ　 5/10　(2006.01)
Ｃ０７Ｋ　16/40　(2006.01)
Ｃ１２Ｐ　21/02　(2006.01)
Ｃ１２Ｎ　15/113　(2010.01)
Ａ６１Ｋ　38/43　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　48/00　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　47/48　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　 9/127　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　39/395　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　31/7088　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　31/7105　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　45/00　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　 3/10　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　25/18　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　35/00　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　31/12　(2006.01)
Ｃ１２Ｐ　21/08　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｃ１２Ｎ　15/00　ＺＮＡＡ
Ｃ１２Ｑ　 1/68　Ａ
Ｃ１２Ｎ　 9/00
Ｃ１２Ｎ　 1/15
Ｃ１２Ｎ　 1/19
Ｃ１２Ｎ　 1/21
Ｃ１２Ｎ　 5/00　１０１
Ｃ０７Ｋ　16/40
Ｃ１２Ｐ　21/02　Ｃ
Ｃ１２Ｎ　15/00　Ｇ
Ａ６１Ｋ　37/48
Ａ６１Ｋ　48/00
Ａ６１Ｋ　47/48
Ａ６１Ｋ　 9/127
Ａ６１Ｋ　39/395　Ｎ
Ａ６１Ｋ　31/7088
Ａ６１Ｋ　31/7105

Ａ６１Ｋ　39/395　　Ｙ
Ａ６１Ｋ　45/00
Ａ６１Ｐ　 3/10
Ａ６１Ｐ　25/18
Ａ６１Ｐ　35/00
Ａ６１Ｐ　31/12
Ｃ１２Ｐ　21/08

【手続補正書】
【提出日】平成23年5月24日(2011.5.24)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
下記のａ～ｄからなる群より選択されるポリペプチド配列をコードするヌクレオチド配列を含む単離されたポリヌクレオチド。
ａ．配列番号２０～配列番号３０、配列番号３２～配列番号３５および配列番号４６～配列番号５２からなる群より選択されるアミノ酸配列からなる、単離されたポリペプチド、
ｂ．配列番号７５～配列番号８４からなる群より選択される少なくとも１つのアミノ酸配列からなり、そして配列番号２０～配列番号３０、配列番号３２～配列番号３５および配列番号４６～配列番号５２からなる群より選択されるポリペプチドに対して少なくとも８０％の配列類似性を有する、単離されたポリペプチド、
ｃ．単離されたポリペプチドであって、配列番号７５～配列番号８４からなる群より選択される少なくとも１つのアミノ酸配列からなり、そして以下：
（１）配列番号２２および配列番号２５のいずれか１つの配列のアミノ酸２１９～アミノ酸２３８；
（２）配列番号２３のアミノ酸２３１～アミノ酸２５０；
（３）配列番号２６～配列番号２９、配列番号３３～配列番号３４、および配列番号５０のいずれか１つの配列のアミノ酸３４７～アミノ酸３６６；
（４）配列番号３２のアミノ酸２９５～アミノ酸３１４；
（５）配列番号４６のアミノ酸１８９～アミノ酸２０８；
（６）配列番号４７のアミノ酸６１～アミノ酸８０；
からなる群より選択されるポリペプチドに対して少なくとも８０％の配列類似性を有する単離されたポリペプチド、
ｄ．タンパク質変換ドメインを含むポリペプチドに対して共有結合される、ａ～ｃのいずれか１項に記載のポリペプチド、
ｅ．前記タンパク質変換ドメインが、配列番号８５～配列番号９４からなる群より選択されるポリペプチドで構成される、ｄに記載のポリペプチド、
ｆ．前記タンパク質変換ドメインが、配列番号８５～配列番号９４からなる群より選択されるポリペプチドに対して少なくとも８０％の配列類似性を有するポリペプチドで構成されるｄに記載のポリペプチド、及び
ｇ．前記タンパク質変換ドメインが、アルギニン、リジン、もしくはヒスチジンの付加または置換によって、配列番号８５～配列番号９４からなる群より選択されるポリペプチドとは異なる、ｄに記載のポリペプチド。
【請求項２】
配列番号３１、配列番号３６～配列番号４５および配列番号５５～配列番号５６からなる群より選択されるヌクレオチド配列を含む、単離されたポリヌクレオチド。

【請求項３】
請求項１又は請求項２に記載の単離されたポリヌクレオチドを含む、組換えベクター。
【請求項４】
発現制御配列に対して作動可能に連結された、請求項１又は請求項２に記載の単離されたポリヌクレオチドを含む発現ベクター。
【請求項５】
請求項４に記載の発現ベクターによって、形質転換されたかまたはトランスフェクトされた宿主細胞。
【請求項６】
前記ベクターが、ウイルスベクターである請求項４に記載の発現ベクター。
【請求項７】
前記ベクターが、アデノウイルスベクター、アデノ関連ウイルスベクター、バキュロウイルス、セムリキ森林ウイルスベクター、シンドビスウイルスベクター、ポックスウイルスベクター、ワクシニアウイルスベクター、トリポックスウイルスベクター、アビポックスウイルスベクター、鶏痘ウイルスベクター、カナリア痘ウイルスベクター、アルファウイルスベクター、鶏痘ウイルスベクターまたはレンチウイルスベクターからなる群より選択されるウイルスベクターである、請求項４に記載の発現ベクター。
【請求項８】
薬学的に受容可能なキャリアからなる群より選択される第１の成分、ならびに請求項４、請求項６および請求項７のいずれか１項に記載の発現ベクターからなる群より選択される第２の成分を含有する組成物。
【請求項９】
配列番号４８のポリペプチド配列をコードするヌクレオチド配列を含む請求項１に記載の単離されたポリヌクレオチド。